

進路だより

令和8年9月18日



早島支援学校

NO.3

進路係発行

「倉敷市生活介護事業所説明会」

を行いました！

7月24日（金）に、本校にて「倉敷市生活介護事業所説明会」を行いました。

倉敷市・総社市などの生活介護事業所を中心に、計42箇所の事業所（うち9事業所は資料提供）が参加しました。生活介護についての説明や、各事業所による30秒間のプレゼンテーションが行われた後、事業所ごとのブースに分かれ、それぞれの特色などについて説明を受けました。

各支援学校の保護者や教職員が多数参加し、関心のある事業所のブースを回って個別に説明を受けたり、事業所の方に直接質問をしたりするなど、熱心に情報収集をする姿が見られました。

参加した保護者の方からは、「一度にたくさんの事業所のお話が聞けて良かった。」「事業所ごとの個別相談ブースで、聞きたいことをピンポイントで聞くことができた。」などの感想をいただきました。たくさんの御参加、ありがとうございました。



各事業所の実際の様子を詳しく説明していただき、保護者や教職員の「知りたいこと」を一度に聞くことができる貴重な機会となりました！

「生活・働くについて知る会」

を行いました！

8月18日（火）に、本校にて「倉敷市生活・働くについて知る会（倉敷・早島地区）」を行いました。倉敷市生坂にある「倉敷地域生活支援センター（I型）」の職員から、「I型（イチガタ）って何？」「地域生活支援センターってどんな所？」「相談支援（専門）員ってこんな人たち」「卒業後の福祉サービスって何があるの？」など、参加者に投げかけをしながら、丁寧に詳しく説明していただきました。また、後半は、倉敷市健康福祉プラザ（倉敷市笹沖）内の1階にある、「倉敷障がい者就業・生活支援センター」の職員から、「倉敷障がい者就業・生活支援センター」の役割や、「職場でミスして行きづらくなったとき」「夜更かしして、朝起きれず遅刻しがちになったとき」「困っているけど職場には相談しづらいことがあるとき」「一人暮らしがしたいとき」等、具体的な事例を交えて分かりやすくお話をしていただきました。学校に通っている間は、担任の先生に相談すれば解決することができたけれど、「卒業後は、どこへ相談したらいいのだろう」という疑問や不安が随分解消できたのではないかと思います。



「医療的ケア対応可能事業所との交流会」

を行いました！

8月21日(金)に、「医療的ケア対応可能事業所との交流会」を本校体育館にて行いました。昨年度に引き続いて2回目の開催となりました。家庭からオンラインで参加された方を含めて、9名の保護者が参加しました。今年度は、医療的ケア対応かつ、人工呼吸器を使用している方の受け入れが可能な(または検討している)8か所の事業所が参加しました。

会の前半は各事業所の特色や大切にしていることなどの説明を聞きました。後半では、事業所の方の進行により、事業所、保護者、教員それぞれの立場から、気になることを質問したり、悩みを話し合ったりして交流しました。どの立場であっても、事業所を利用する方を中心に据えた、熱心な情報交換がなされ、とても充実した時間となりました。

来年度の開催も予定しておりますので、ぜひ参加してみてください。



「教職員施設見学」に行ってきました！

今年度は、五つのコースに分かれて、様々な形態の事業所を回り、実際の施設内の様子や、利用者の方々がどのような活動をしているのかを見学しました。児童・生徒の卒業後の姿を思い浮かべながら、今後の学校での指導や支援に生かしたいと思います。

- ・共生デイ アルク(生活介護)
- ・アビリティ共生デイ(生活介護)
- ・エンゼル倉敷(生活介護)

- ・これから(生活介護)
- ・カラフル(生活介護)
- ・就労センターかなで(就労継続支援B型)

- ・でんでん(生活介護)
- ・ラポールかえて
(生活介護/就労継続支援B型)
- ・ひらた旭川荘通園センター(生活介護)
- ・のぞみ寮(生活介護)

- ・ここいろ(生活介護)
- ・coyorito(就労継続支援B型)

- ・サンクルール(就労継続支援A型)
- ・カラーズ・ラボ岡山(就労移行支援)



※事業所見学を御希望の方は学校が各事業所と調整しますので、見学希望日時を担当までお知らせください。決まり次第御連絡いたします。